

○令和7年度第1回小城市歴史資料協議会 議事録

開催日	令和7年5月13日（火）	
開催時間	15時30分～16時30分	
開催場所	小城市立歴史資料館 2階 研修室	
出席者	委員	村岡委員長、志佐副委員長、藤口委員、岡本委員
	事務局	大野教育長、田久保課長、本村副課長、古庄、川崎、松尾
議事	Ⅰ 令和6年度 歴史資料館事業報告 Ⅱ 令和7年度 歴史資料館事業計画	
欠席委員	野中委員、中村委員	
傍聴者	なし	

【会議の公開・非公開について】

市の「審議会等の会議の公開に関する指針」に従い、公開で開催

発言者	内容
委員長	現在の傍聴者0人です。 それでは、次第に沿って進めていきます。議題1 令和6年度歴史資料館事業報告について事務局から説明をお願いします。
事務局	P4をご覧ください。1. 令和6年度歴史資料館事業報告について説明します。 まず、1. 歴史資料館協議会についてですが、第1回を令和6年6月21日(金)午後3時から、歴史資料館研修室で開催しました。出席者は資料に記載している方々6人が出席されました。議題として、令和5年度事業報告についてと、令和6年度事業計画について審議をしていただきました。次に、第2回を令和7年3月13日(木)午後3時45分から、歴史資料館研修室で開催し、7人が出席されました。議題として、令和6年度歴史資料館事業経過報告についてと令和7年度歴史資料館事業計画(案)について審議をしていただきました。 続きまして、2. 展示会について報告いたします。(1)常設展については、小城の歴史と文化をテーマごとに古代から現代まで紹介をしています。また、「テーマ展示コーナー」では、テーマに沿った資料を展示しています。展示資料については、定期的に一部入替を行っているところです。令和6年度入館者数は、4,002人です。今年度の展示内容につきまし

ては、1回目は、5月18日(土)から7月14日(日)に「千葉氏の足跡千葉氏の本拠千葉城」というテーマで千葉城に関する資料を紹介しました。2回目は、7月20日(土)から9月1日(日)まで「戦地からの手紙」というテーマで戦争に出征した兵士たちの戦地からの手紙を紹介しました。3回目は、9月14日(土)から11月24日(日)に「若楠国体と小城」というテーマで、昭和51年に佐賀県で開催された国体の資料を紹介しました。4回目は、11月30日(土)から翌年2月23日(日)に「八天神社の古文書」というテーマで、八天神社での記録に関する資料を紹介しました。5回目は、3月1日(土)から翌年度の5月25日(日)まで、「小城市誕生二十周年展」というテーマで、今年が小城市の合併20周年に当たることから、それに関する資料を紹介しています。

次に、(2)企画展について説明します。企画展については、令和5年度からの続きになりますが、3月9日(土)から5月12日(日)の会期で、「獄からの二十四通」というテーマで、佐賀の乱が収束した後、懲役刑に処せられた小城藩士族が家族に宛てた書簡について紹介しました。入館者は676人でした。次に、5月24日(金)から6月2日(日)に、「追悼陣内久紹(ついでとうじんのうちひさつぐ)展」を開催しました。これにつきましては、別団体が主催した展示になっています。次に、6月8日(土)から7月14日(日)にかけて「新収蔵品展」として、令和5年度に寄贈等により収集した資料を展示しました。主な展示資料として、中林梧竹六曲一隻(ろっきょくいっせき)屏風などを展示しました。入館者は346人でした。次に、7月21日(日)から9月1日(日)に、「空・創・感、現代を描く郷土の表現者たち第7弾」として、小城市を拠点に活動している芸術家7人の作品の展示を行いました。入館者は420人でした。また、期間中出品者によるワークショップを2回行っており、2日間で32人の参加者がありました。次に、9月7日(土)から10月20日(日)にかけて「小城市内遺跡発掘調査成果展『おぎを掘る18』おくるきもち」と題して、市内の古墳から出土した遺物を紹介しました。入館者数は278人でした。また、開催のあとになりますが、関連事業として11月2日(土)文化財ウォーキング、11月9日(土)に土生公園まっりの開催の予定で準備をしていましたが、文化財ウォーキングについては、悪天候のため中止しました。土生公園まっりについては、予定どおり開催し5組20人が参加されまし

た。

次に、11月2日(土)から12月15日(日)にかけて、「佐賀大学・小城市交流事業特別展『小城の士族と佐賀事変』」を開催し、佐賀大学附属図書館所蔵「小城鍋島文庫」などからの資料を紹介し、佐賀の乱に関わった小城の士族の動向について展示を行いました。入館者は741人でした。さらに、関連行事として、2回講演会を行いそれぞれ60人、45人の参加者がありました。次に、翌年1月11日(土)～3月2日(日)にかけて、「くらしのうつりかわり展」と題し、むかしの道具の展示をし、現在の生活との違いについて紹介を行いました。その間、市内小学校3年生の見学を受入れて、社会科の授業にも取り上げていただきました。また、展示案内で市民学芸員の方々に、協力をしていただきました。次に、3月8日(土)から、「桜岡公園から150年」と題し、小城公園の前身「桜岡公園」設立から150年の節目に、小城公園の歴史を振り返る展示を行っており、5月11日(日)まで展示をしました。4月30日現在入館者数は397人でした。

次に、3. 講座について説明いたします。先ず、(1)古文書(こもんじょ)講座ですが、令和6年度は毎月第4土曜日に開催しました。今回は、「円通寺文書」「今村家および南里家文書」をテキストとし講座を行い、57人の登録がありました。また、講座の様子は録画を行い小城市のホームページからYouTubeで公開しました。次に、(2)小城の歴史講座についてですが、7月13日(土)に名護屋城博物館副館長竹下正博さんを講師に迎え、「肥前千葉氏がつくらせた仏像」と題し講演をしていただきました。参加者は44人でした。次に(3)特別講演会についてですが、今年の1月18日(土)に、日本大学文理学部教授、田中大喜(たなかひろき)さんを講師に迎え、「肥前千葉氏の本拠と地域支配」と題し、講演をしていただきました。参加者は95人でした。

次に、4. 刊行物刊行ですが、「調査研究報告書」を3月に刊行しました。今回で第18集となります。続いて、5資料収集ですが、小城市関連の資料を寄贈、寄託、購入により収集したもので、令和6年度は、11点寄贈いただき、今回、寄託資料として、柳生新陰流関連資料1件を受け入れております。詳細につきましては、資料をご覧ください。

	次に、P11 をご覧ください。6. 団体との連携についてですが、市内の文化団体に展示室、展示ホールでの展示の呼びかけや、依頼があれば講師の派遣を行っています。令和6年度は、岩松小学校でのふるさと史跡探訪で古庄学芸員が講師を務めました。続いて、P12 をご覧ください。7. その他ですが、①収蔵刀剣手入(ていれ)についてですが、現在、歴史資料館で収蔵している刀剣を定期的に手入れを行い、二振り程度を4週間、季節ごとに展示を行っています。 ②元寇所縁(ゆかり)のネットワークについてですが、令和6年4月22日(月)に長崎県松浦市の呼びかけで、「元寇所縁のネットワーク」の発足式が行われ、7県25市町が加入して、歴史史料の研究や地域の活性化に結び付くような事業を連携していくこととなりました。市でも、今後、企画展や講座・講演会を開催する予定としています。 令和6年度歴史資料館事業報告については以上です。
委員長	ありがとうございます。 議案1 令和6年度歴史資料館事業報告について、事務局から説明をしていただきました。このことについて、何か質問はありませんか。
委員長	私から。元寇ネットワークについて、来年あたりに千葉との連携事業が出てくるのではと思っている。来年度の計画は現時点で何かあるか。
課長	現時点では特に計画していない。
委員長	下町の山鉾について、文化財となっているが、年々作成が厳しくなっている。小城市として保存をどう考えているか。
課長	無形文化財に指定されており、祭りの手順等の記録を行っている。また、保存会に補助金を支出し支援している。相談があれば別途(国等の)補助の取次ぎも行っている。
岡本委員	(小城駅に設置している)中林梧竹像の塗装が剥がれていると相談があった。文化課にも報告したが、その後の経過は。
課長	塗装修復について県や制作業者に情報収集している。修復可能かは、費用面もあり調整中。
志佐委員	元々恒久的な設置を想定して作られていない(イベント用)ため、長持ちするつくりではないと聞いている。多久市の場合は庇の下に置いているのでそれほど傷んでいない。駅舎内や庇の下に置けるよう、JRと協議してみてもは。
副課長	他市にも聞いてみたが、外に設置している所は傷みが激しく、

	屋内に設置している所は傷んでいないとのことだった。設置場所の移動できるかも考えたい。
岡本委員	戦地からの手紙について。市長と話す機会があり、市長の叔父も特攻で戦死されたと聞いた。機会があれば聞き取りされてみては。
岡本委員	屋根のない博物館事業について、戦没者慰霊碑が小城公園内にもあると聞いて探しに行った。物自体はあったが、公園の案内板に載っていない。ぜひ追加記載を。
藤口委員	佐大交流事業について、佐賀の乱のことを佐賀事変と書いてあるが、一般的な名称でなくピンとこない。一般的な名称の方が良いと思った。
藤口委員	寄託された新陰流の資料は、所有者が処分を検討されていた分も含めてすべて一括で寄託されたのか。
課長	現状所有されているものを寄託を受けている。以前、お話をいただいた時の分との突合せが出来ていないので、全部かどうかは不明。
志佐委員	古文書講座について、千葉氏の文書を取り上げたとのことだが、元寇時の文書もあるのか。
課長	直接的な文書はない。主眼は「古文書を読む」こと。R6 年度は千葉氏関連文書をテキストとして使用したということ。
岡本委員	市民学芸員は何人いるのか。
課長	認定を受けているのは 20 人程。その中でガイドをお願いできる方が 3 人。暮らしの移り変わり展の際に、展示している道具を実際に使ったことがある方たちに解説をお願いしている。
志佐委員	新規の市民学芸員がおらず高齢化してきていると聞いたが。
藤口委員	20 年ほど前に検定をやって以降、新規登録なし？
副課長	新規無し。20 年前当時、ご当地検定がブームとなり当館でもやっていたが、年々参加者が減少し廃止した。
岡本委員	新規学芸員獲得のためにも、再検討してみては。
岡本委員	寄贈資料について、一括展示はしないのか。
課長	6 月頃に、前年度受け入れた資料を新収蔵品展という形で展示している。
委員長	須賀神社から星巖寺まで、町歩きの方から、いいコースだが案内や整備が不十分との声がある。整備計画はあるか。
課長	商工観光課で管理しているが、現状、整備に手が回っていない。

委員長	それでは、議題2 令和7年度歴史資料館事業計画について事務局から説明をお願いします。
事務局	P13 をご覧ください。令和7年度歴史資料館事業計画について説明いたします。 令和7年度の事業計画については、昨年度と同様の内容で事業を進めていくよう計画しています。 1. 歴史資料館協議会についてですが、第1回を、今日5月13日(火)に開催し、第2回を2月に開催予定としています。協議会開催につきましては、前もって通知でご案内させていただきます。 次に、2. 展示会の(1)常設展についてですが、今年度も「テーマ展示コーナー」で展示を行う計画をしています。まず、令和6年度からの続きになりますが、5月25日(日)まで「小城市誕生二十周年展」を開催し、新年度1回目として、5月31日(土)から8月31日(日)まで「戦時資料展」、2回目を9月6日(土)から11月23日(日)まで「小城の武道」、3回目を11月29日(土)～翌年2月23日(日)まで「与謝野夫妻と高田保馬の交流」について、展示を予定しています。また、4回目については、令和8年3月1日(土)から5月18日(日)に計画してます。内容については、未定です。 次に、(2)企画展についてですが、1回目を6月7日(土)から7月13日(日)まで「新収蔵品展」、2回目を7月20日(日)から8月31日(日)まで「空・創・感、現代を描く郷土の表現者たち第8弾」、3回目を9月6日(土)から10月19日(日)まで「小城市内遺跡発掘調査成果展」、4回目を11月1日(土)から12月14日(日)まで「佐賀大学・小城市交流事業特別展」、5回目を翌年1月10日(土)から3月1日(日)まで「くらしのうつりかわり展」の全5回計画しています。 次に、3講座についてですが、古文書講座を5月から毎月1回、年間10回程度行い、また、小城の歴史講座を年3回開催予定にしています。 次に、4刊行物刊行、5資料収集、6団体との連携、7その他①収蔵刀剣の手入②元寇所縁(ゆかり)のネットワーク事業につきましては、昨年度と同様の計画で進めていきたいと考えています。 5. 資料収集では、北島浅一絵画、北嶋兵一絵画の寄託を受けております。 令和7年度歴史資料館事業計画についての説明は以上で

	す。
委員長	今、事務局から議案2 令和7年度歴史資料館事業計画について説明を受けましたが、このことに何か質問はありませんか。
藤口委員	先ほど常設展を拝見した。考古資料は照明を明るくしてもよいと思うが（少し薄暗くて見づらい）、難しいか。
事務局	スポット照明を増やす形であればできると思う。
藤口委員	企画展の内容がマンネリ化してきていると感じる。中には常設展に移した方が面白いのではと思うものもある。
課長	テーマ展は展示スペースの問題もあり展示できる資料が少ない。他の展示と組み合わせてやっていく必要あり。テーマ展で展示してみて、（来館者の反応見ながら）常設展示に格上げするのもありだと思う。
委員長	戦時資料展について、203 号線を滑走路と呼んでいたが、意外と全容が解明されていない。機会をとらえて掘り下げてみては。
志佐委員	前年度実績・今年度計画を見て、地域に密着した展示があっ ていいのではと思う。牛津町、芦刈町関連の展示がない。普 段、あまり顧みられていないものに焦点を当てる展示があっ ていいのでは。
委員長	例えば肥前鳥居は数が多いのは小城多久地区。埋蔵文化財と 違い石造物は目に見えて分かりやすいもので、町歩きのテー マにもできると思う。活用をどうしていくか課題。
課長	現在の計画は受け入れた資料からテーマ構成を考えている。 地元のものに目を向ける展示を考えていきたい。
委員長	牛津・芦刈は（小城・三日月地区とは）違った切り口で取り 上げられるものも多いと思う。ぜひ取り組んでみて欲しい。

その他協議事項 特になし